



# 地域医療を考えるシンポジウム

全国的な医師不足、厚労省による病院再編議論の要請など、住民が医療を受ける機会が減るのではないかとの声が広がっています。

◆日時 2020年 **2月29日(土)12:30** 開場

◆会場 **奥州市文化会館** (Zホール展示室) **入場無料**

◆スケジュール

13:00~14:30 <<基調講演>>

演題:「守ろう!医療はライフライン」

講師:本田 宏 さん (外科医、NPO 法人医療制度研究会副理事長)

14:45~ <<パネルディスカッション>>

○コーディネーター 本田 宏 さん

○パネリスト

岩手県保健福祉部長 野原 勝 さん

奥州市長 小沢 昌記 さん

患者・住民から、医療労働者から

◆主催 胆江地区労働組合連合会 (胆江労連)

◆協賛 地域医療を守る岩手県連絡会 東北労働金庫 水沢サンパレスホテル

◆後援 岩手県 奥州市 (株)胆江日日新聞社

◆問合せ 胆江地区労働組合連合会 (胆江労連) 電話 0197(24)0701



講師:本田 宏さん

福島県郡山市生、64歳。

政府の低医療費政策と医師養成抑制策のため、日本の医療は崩壊を開始。正確な情報を収集し医療崩壊の背後に隠された真実を知り、住民主役の医療を創ることを主張。